

公立野辺地病院

「令和4年度決算概況及び
令和5年度上半期収支状況」

■令和4年度の決算概況

□令和5年度上半期の収支状況

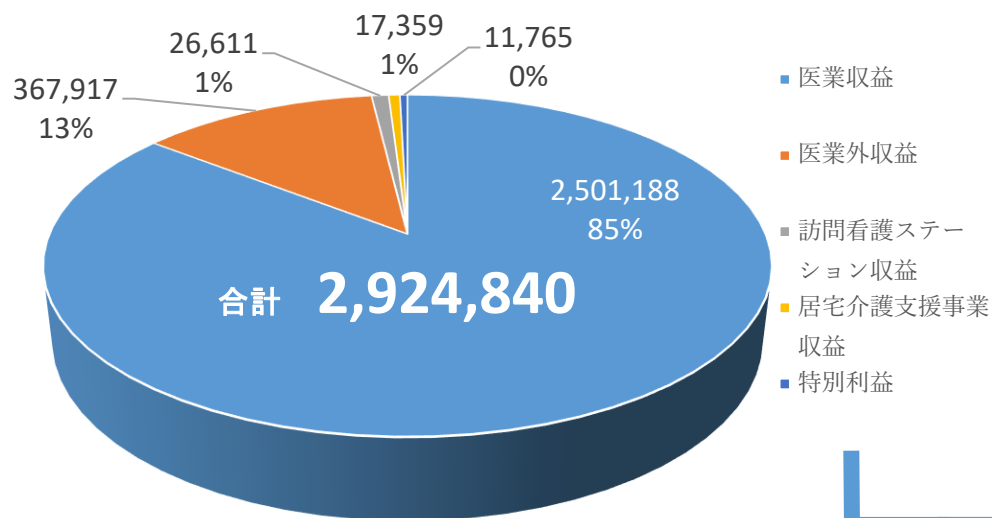
□令和5年度への取り組み

令和4年度の決算概況

1. 総収支

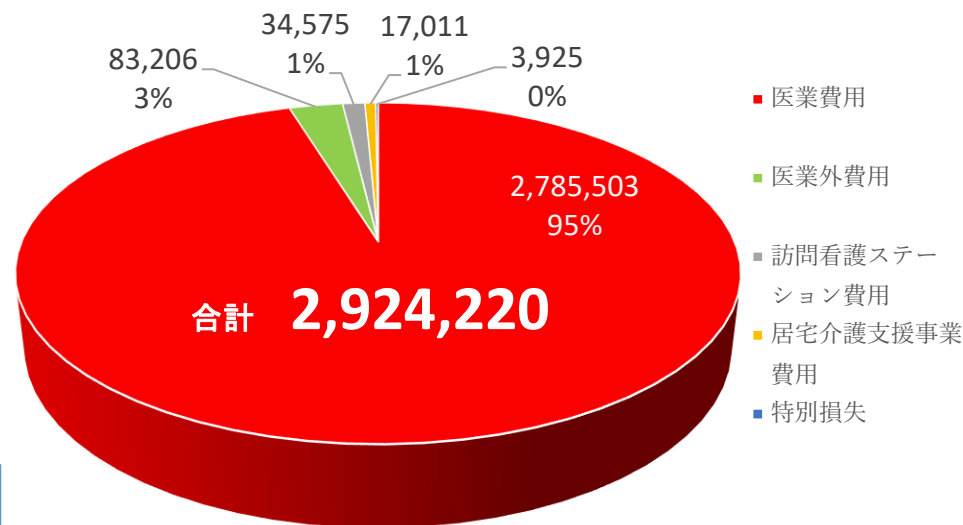
病院事業収益

(単位:千円)



病院事業費用

(単位:千円)



620千円の黒字

※令和2年度 1.27億円の黒字
※令和3年度 1.70億円の黒字

収益

前年度比較 **62,927千円の減(△2.1%)**

費用

前年度比較 **106,274千円の増(3.8%)**

令和4年度の決算概況

2. 収益的収入及び支出

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	差 ①-②	増減率
1 病院事業収益	2,924,840	2,987,767	△ 62,927	△ 2.1
(1) 医業収益	2,501,188	2,612,456	△ 111,268	△ 4.3
入院収益	1,461,181	1,564,515	① △ 103,334	△ 6.6
外来収益	673,488	695,671	△ 22,183	△ 3.2
その他医業収益	366,519	352,270	14,249	4.0
(2) 医業外収益	367,917	336,482	31,435	9.3
他会計補助金・負担金	215,493	213,129	2,364	1.1
補助金	37,040	48,145	△ 11,105	△ 23.1
その他	115,384	75,208	② 40,176	53.4
(3) 訪問看護ステーション収益	26,611	23,567	3,044	12.9
(4) 居宅介護支援事業収益	17,359	15,262	2,097	13.7
(5) 特別利益	11,765	0	③ 11,765	皆増
2 病院事業費用	2,924,220	2,817,946	106,274	3.8
(1) 医業費用	2,785,503	2,675,938	109,565	4.1
給与費	1,806,383	1,636,641	① 169,742	10.4
材料費	358,886	380,368	△ 21,482	△ 5.6
経費	450,900	453,134	△ 2,234	△ 0.5
その他	169,334	205,795	② △ 36,461	△ 17.7
(2) 医業外費用	83,206	91,274	△ 8,068	△ 8.8
(3) 訪問看護ステーション費用	34,575	32,764	1,811	5.5
(4) 居宅介護支援事業所費用	17,011	17,970	△ 959	△ 5.3
(5) 特別損失	3,925	0	③ 3,925	皆増
損 益	620	169,821	△ 169,201	△ 99.6

① 新型コロナウイルス感染症流行により入院制限に伴う入院収益の減

② 地域包括支援センターの業務委託による増

③ 固定資産売却益(CT装置分)

① 介護職員の派遣解除に伴う人件費の増
・時間外勤務手当2年分の遡及に伴う増

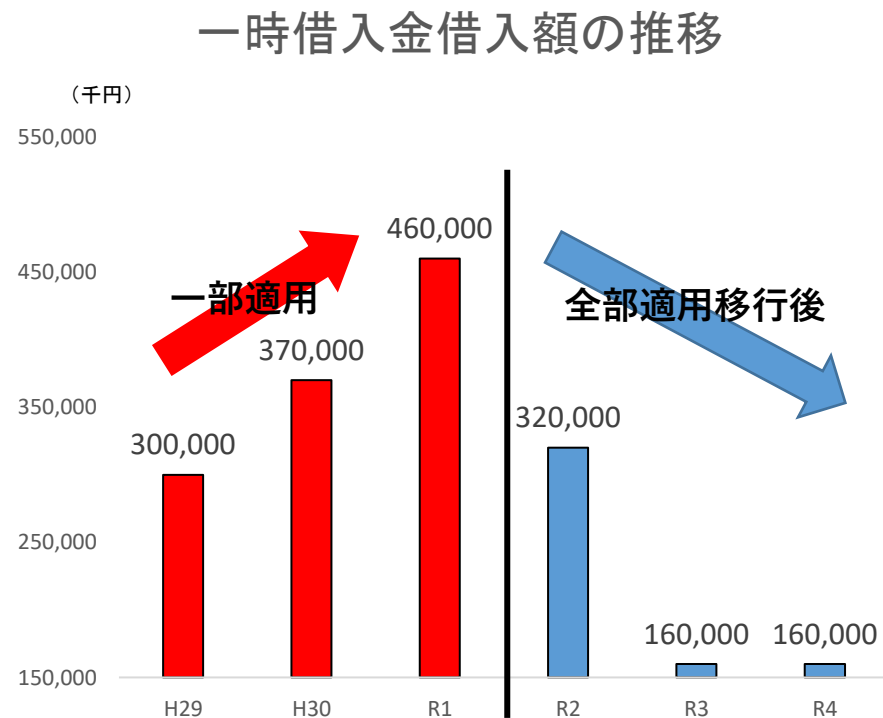
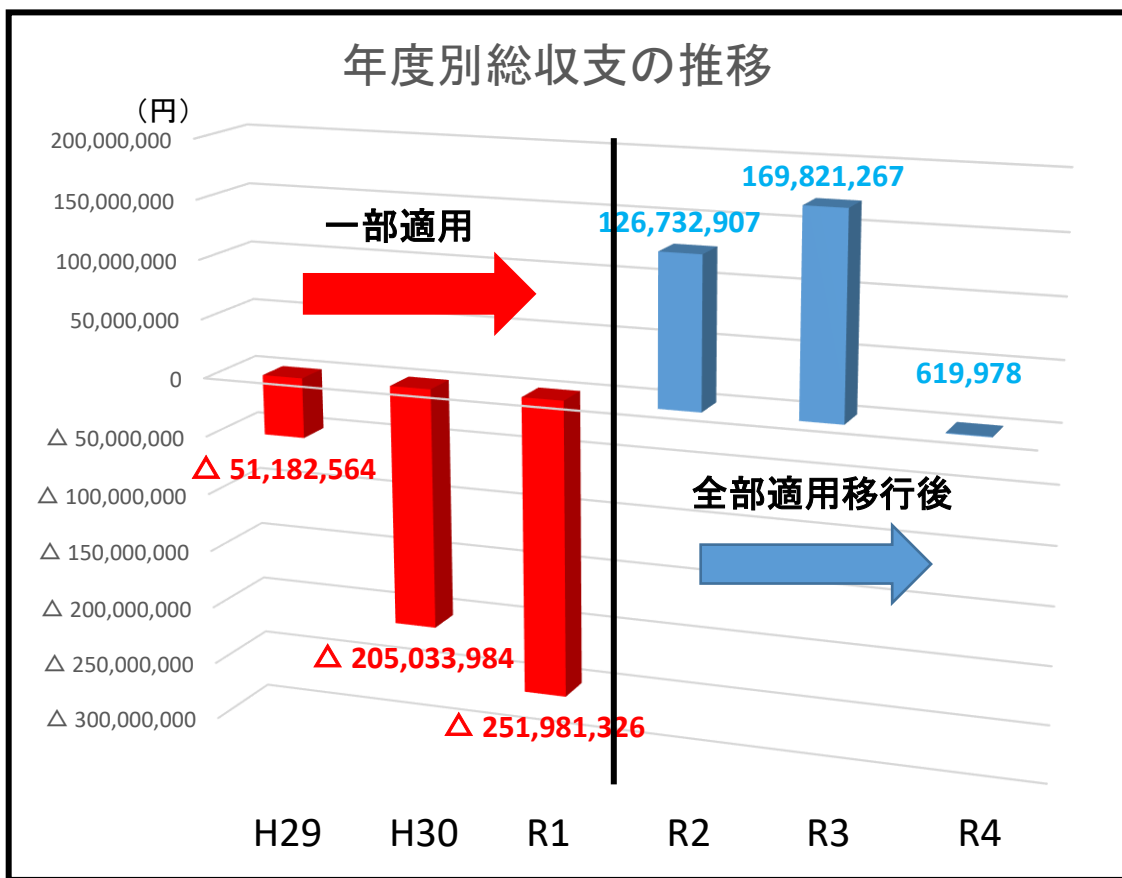
② 減価償却費の減少

③ 過年度未収金の修正損分

令和4年度の決算概況

3. 年度別総収支及び一時借入金額の推移

3年連続 **黒字** 達成



令和2年7月全部適用移行後、病院経営の回復及び一時借入金の減少

令和4年度の決算概況

4. 資本的収入及び支出

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度 ①	令和3年度 ②	差 ①-②	増減率
1 病院事業資本的収入	180,339	155,343	24,996	16.1
(1) 企業債	89,100	0	① 89,100	皆増
(2) 出資金	78,975	121,313	② △ 42,338	△ 34.9
(3) 固定資産売却代金	2,073	0	③ 2,073	皆増
(4) 補助金	7,791	26,830	④ △ 19,039	△ 71.0
(5) 医師等修学資金貸付金返還金	2,400	7,200	△ 4,800	△ 66.7
2 病院事業資本的支出	245,174	254,207	△ 9,033	△ 3.6
(1) 建設改良費	128,981	108,502	① 20,479	18.9
(2) 企業債償還金	104,793	132,005	② △ 27,212	△ 20.6
(3) 貸付金	11,400	13,700	△ 2,300	△ 16.8
差 引	△64,835	△98,864	34,029	△ 34.4

①
・CT装置更新事業
・透析装置更新事業

②
企業債償還金の減による

③
CT装置売却分

④
・新型コロナウイルス設備等整備費補助金(簡易診療室等)の減
・へき地地域医療支援対策補助金の増

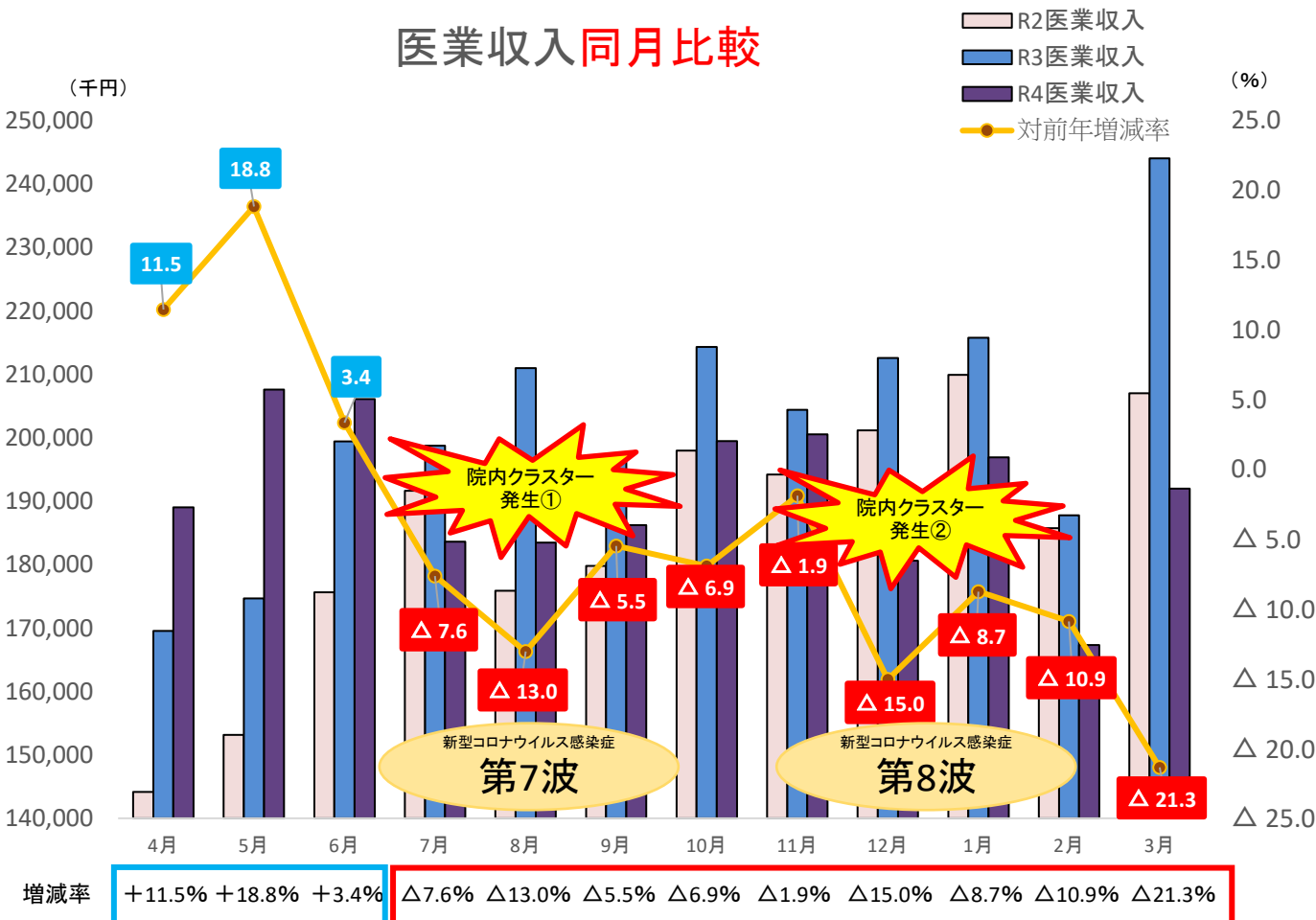
①
・CT装置、透析装置等の医療器械の購入
・訪問車両、へき地巡回診療車両の購入

②
企業債償還終了(1件)による減

令和4年度の決算概況

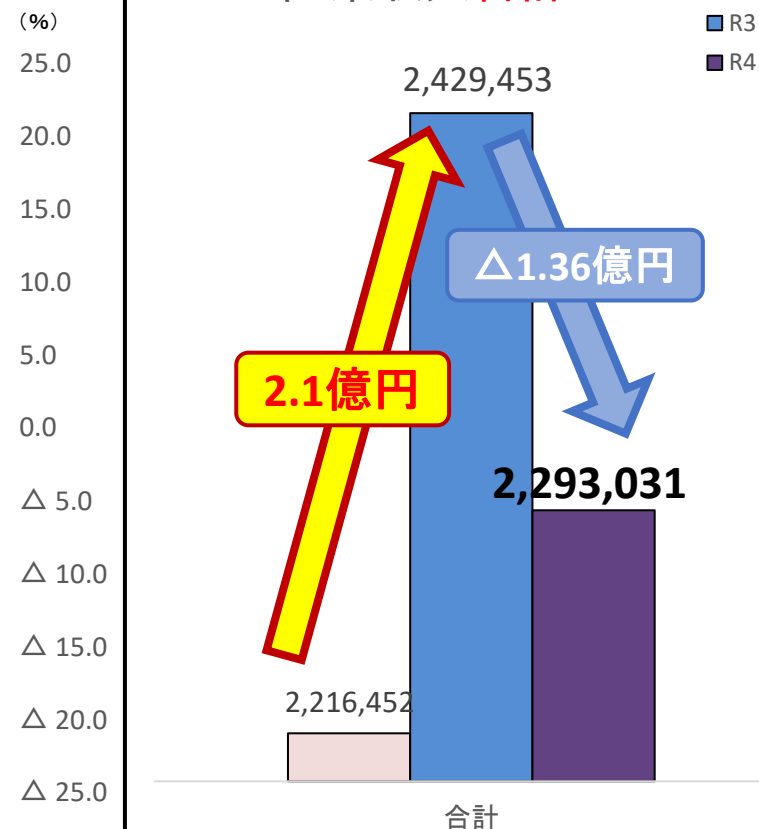
5. 医業収入(税込み)

医業収入同月比較



新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少
8月・12月に院内クラスターが発生し、入院制限

医業収入合計



前年度比較

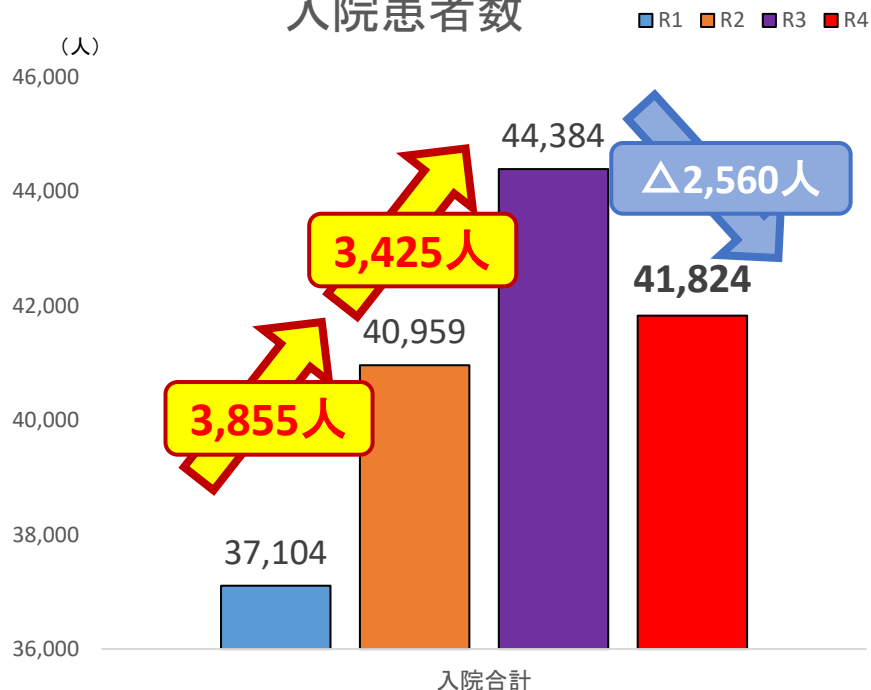
約1.36億円の減収
(△5.6%)

令和4年度の決算概況

6. 医業収入の内訳

(1) 入院患者数・診療単価

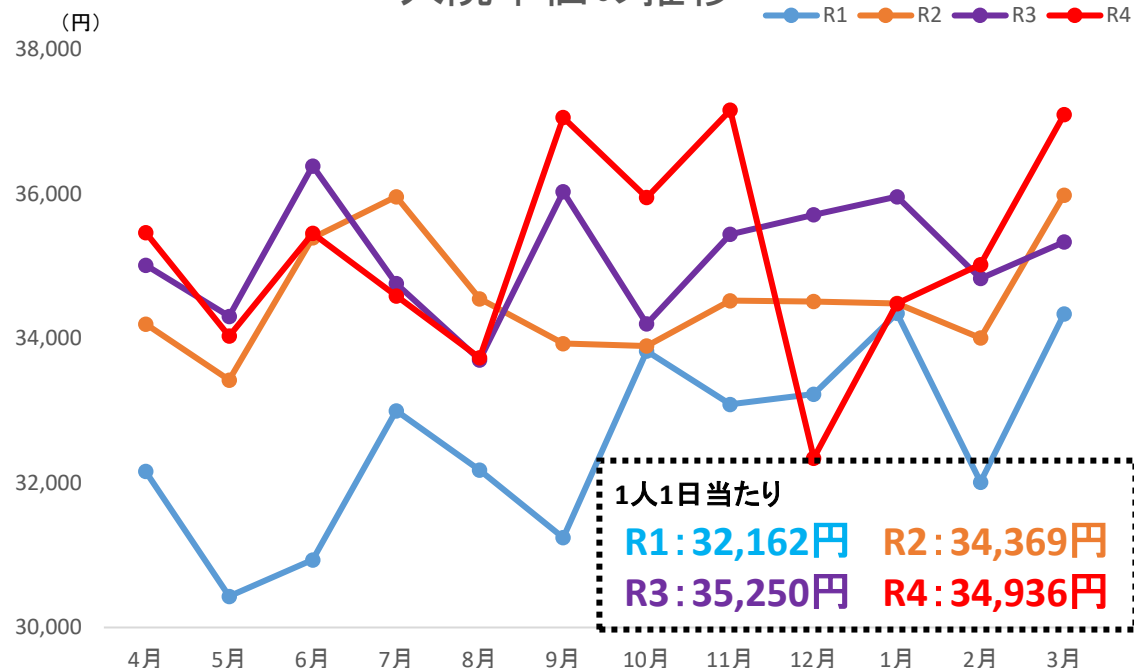
入院患者数



入院延べ患者数
前年度比較

2,560人 ($\Delta 5.8\%$) の減

入院単価の推移



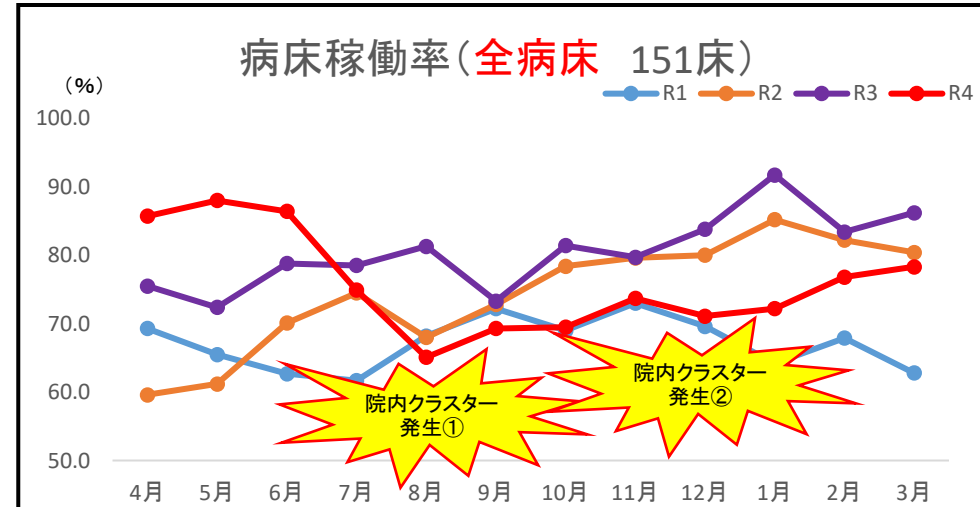
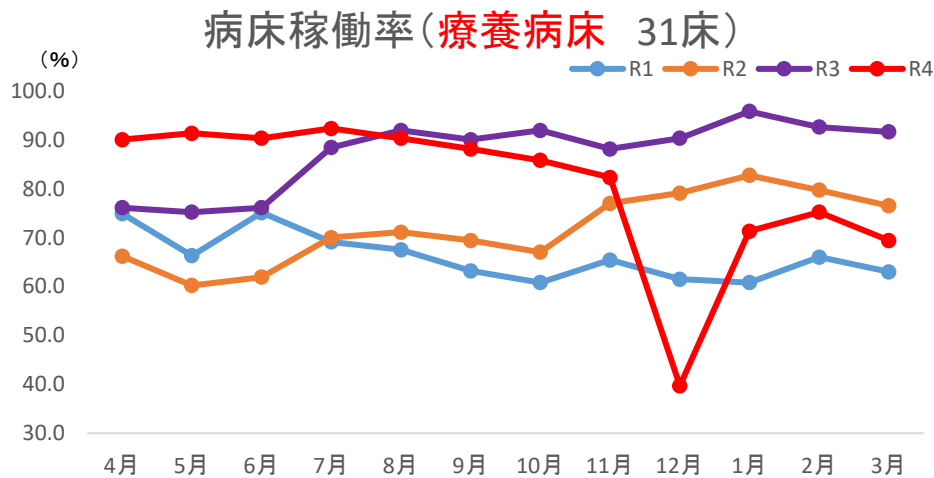
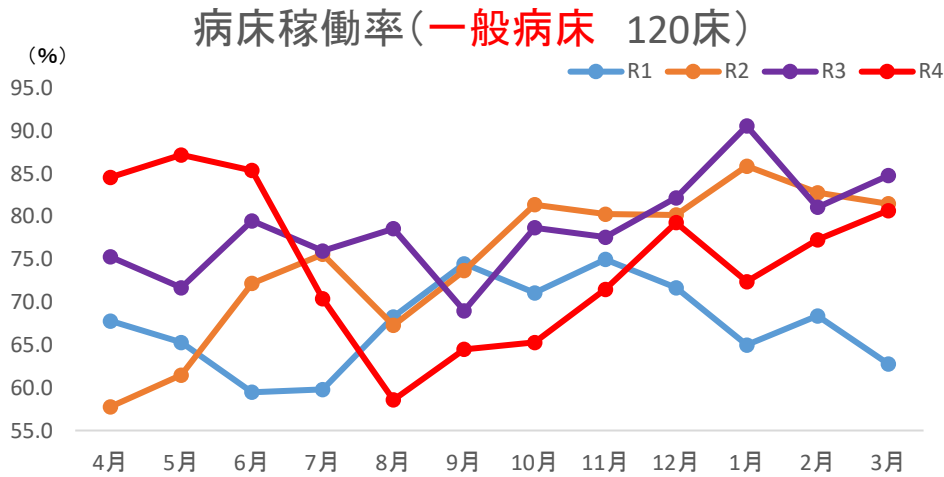
1人1日当たり入院単価
前年度比較

314円 ($\Delta 0.9\%$) の減

令和4年度の決算概況

6. 医業収入の内訳

(2) 病床稼働率の推移



病床稼働率(151床)

R1: 67.1%	(一般: 67.4%	療養: 66.1%)
R2: 74.3%	(一般: 75.0%	療養: 71.7%)
R3: 80.5%	(一般: 78.8%	療養: 87.3%)
R4: 75.9%	(一般: 74.8%	療養: 80.2%)

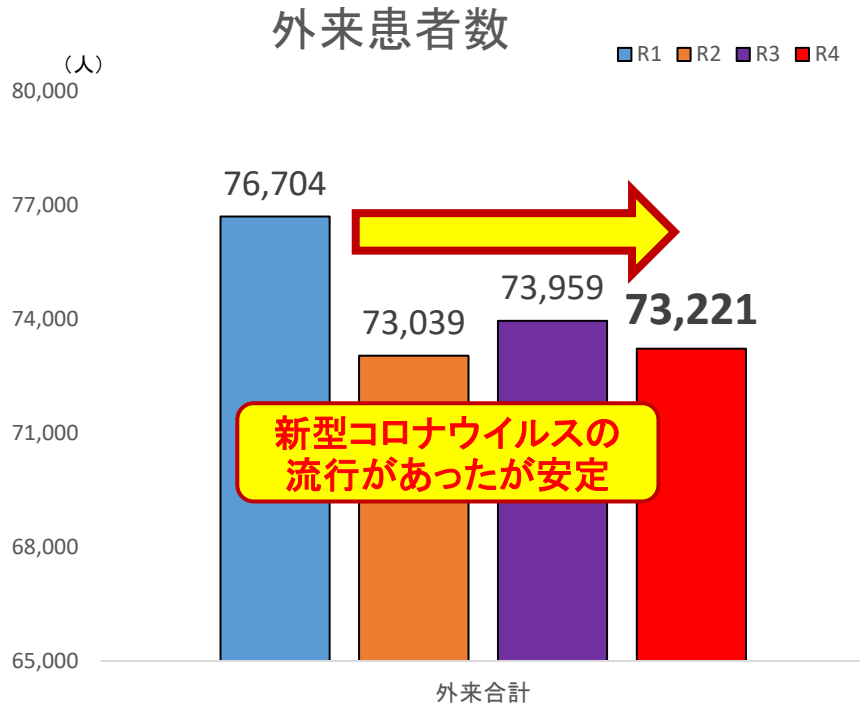
前年度比較

△4.6%(一般△4.0% 療養△7.1%)
の減

令和4年度の決算概況

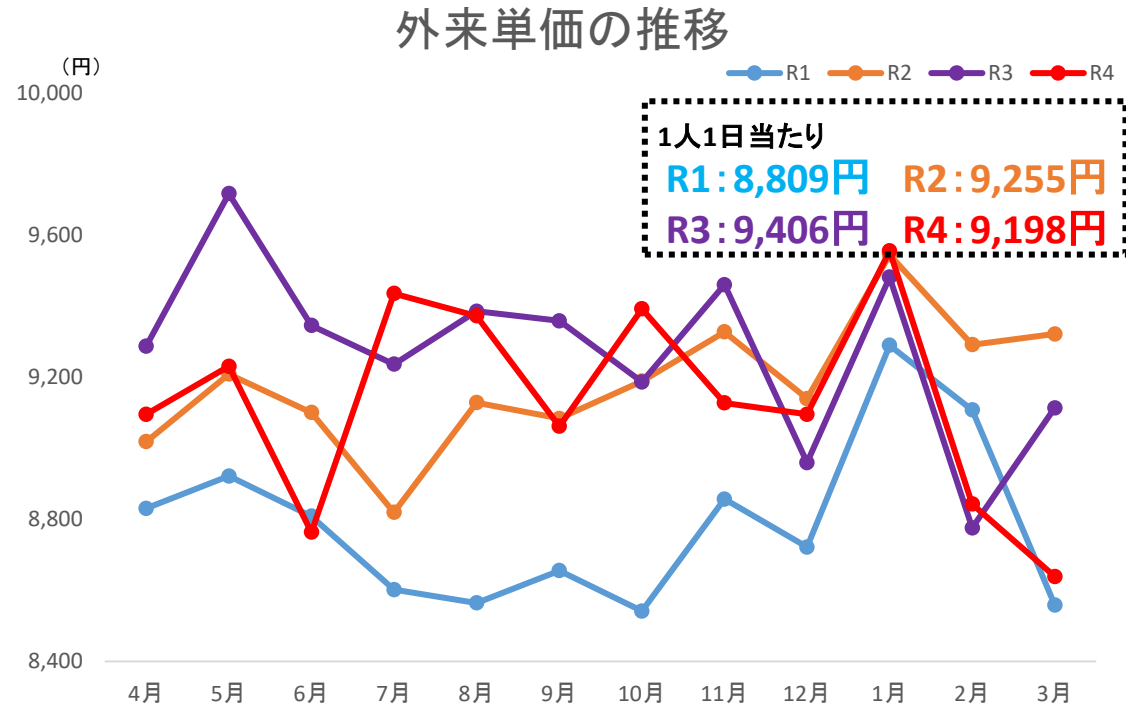
6. 医業収入の内訳

(3) 外来患者数・診療単価



外来延べ患者数
前年度比較

738人 (△1.0%) の減



1人1日当たり外来単価
前年度比較

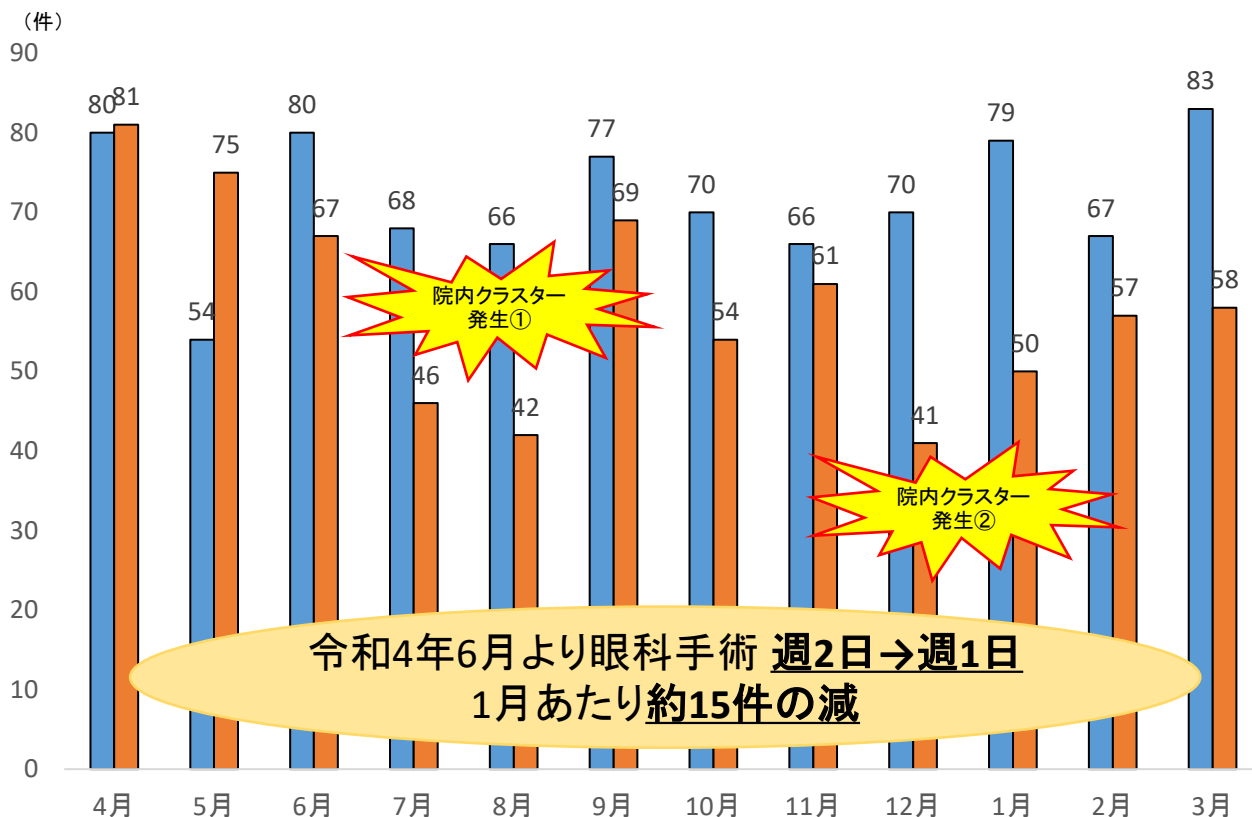
208円 (△2.2%) の減

令和4年度の決算概況

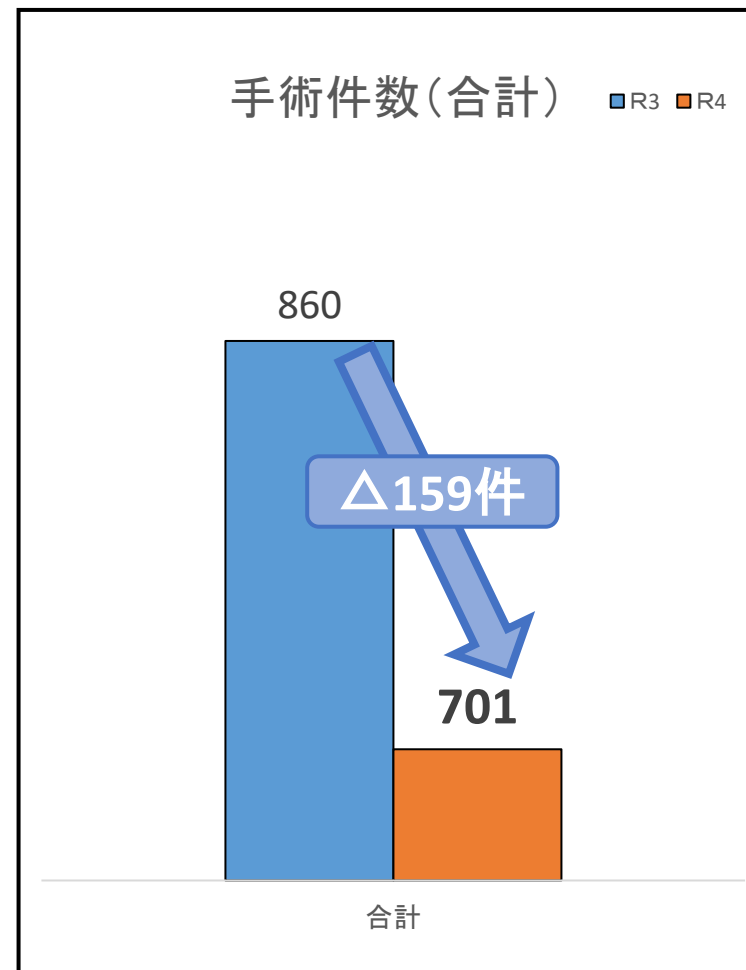
6. 医業収入の内訳

(4) 手術件数

手術件数(前年度同月比較)



手術件数(合計)



前年度比較 **159件の減** (△17.8%)

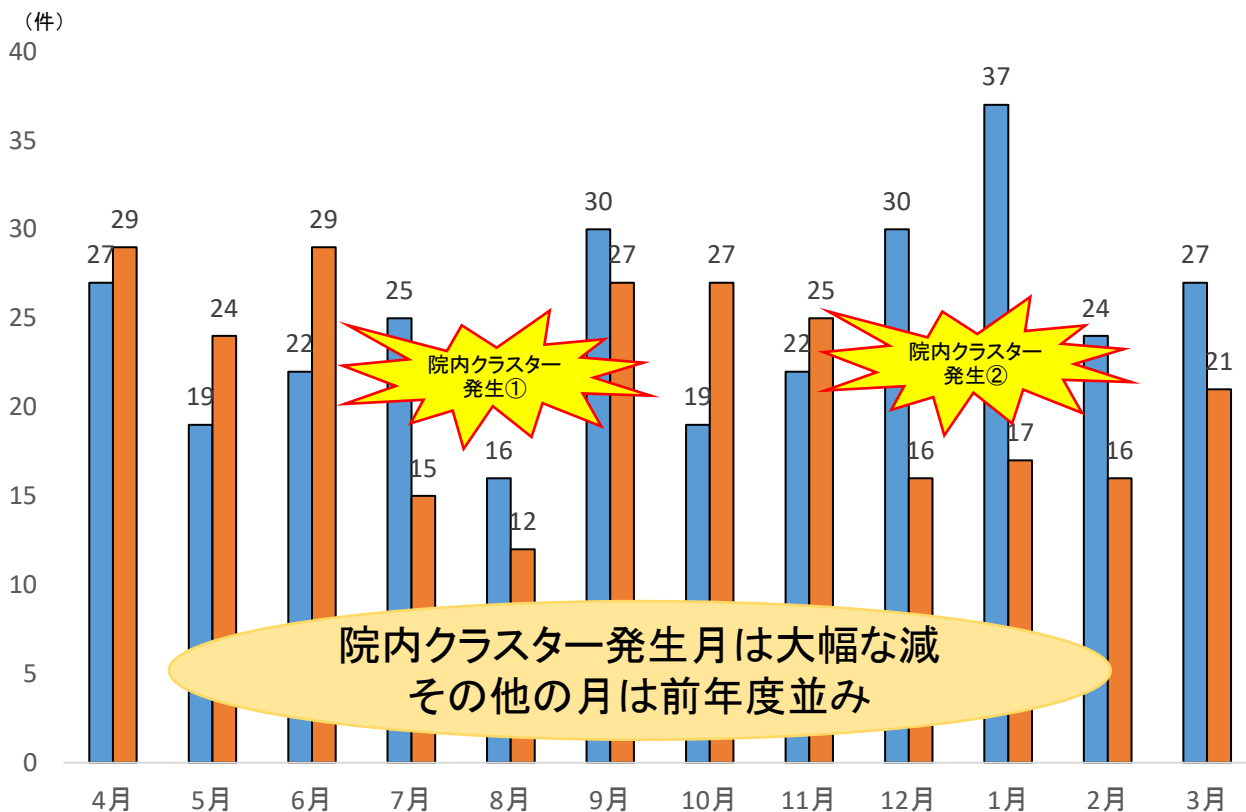
令和4年度の決算概況

6. 医業収入の内訳

(5) 全身麻酔件数

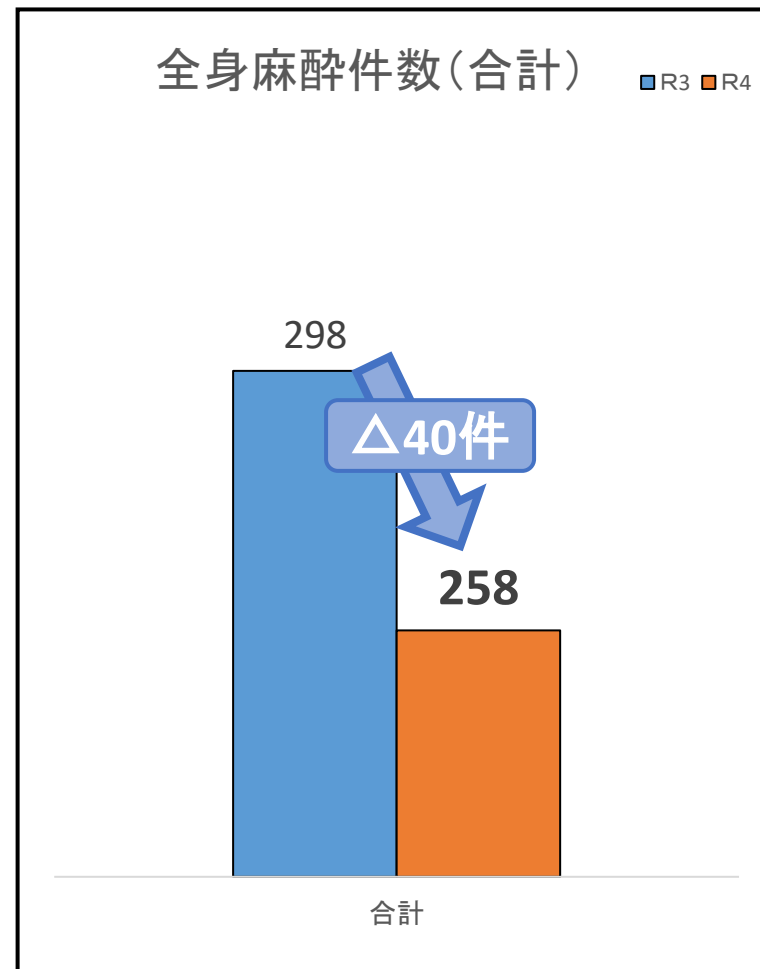
全身麻酔件数(前年度同月比較)

■ R3 ■ R4



全身麻酔件数(合計)

■ R3 ■ R4



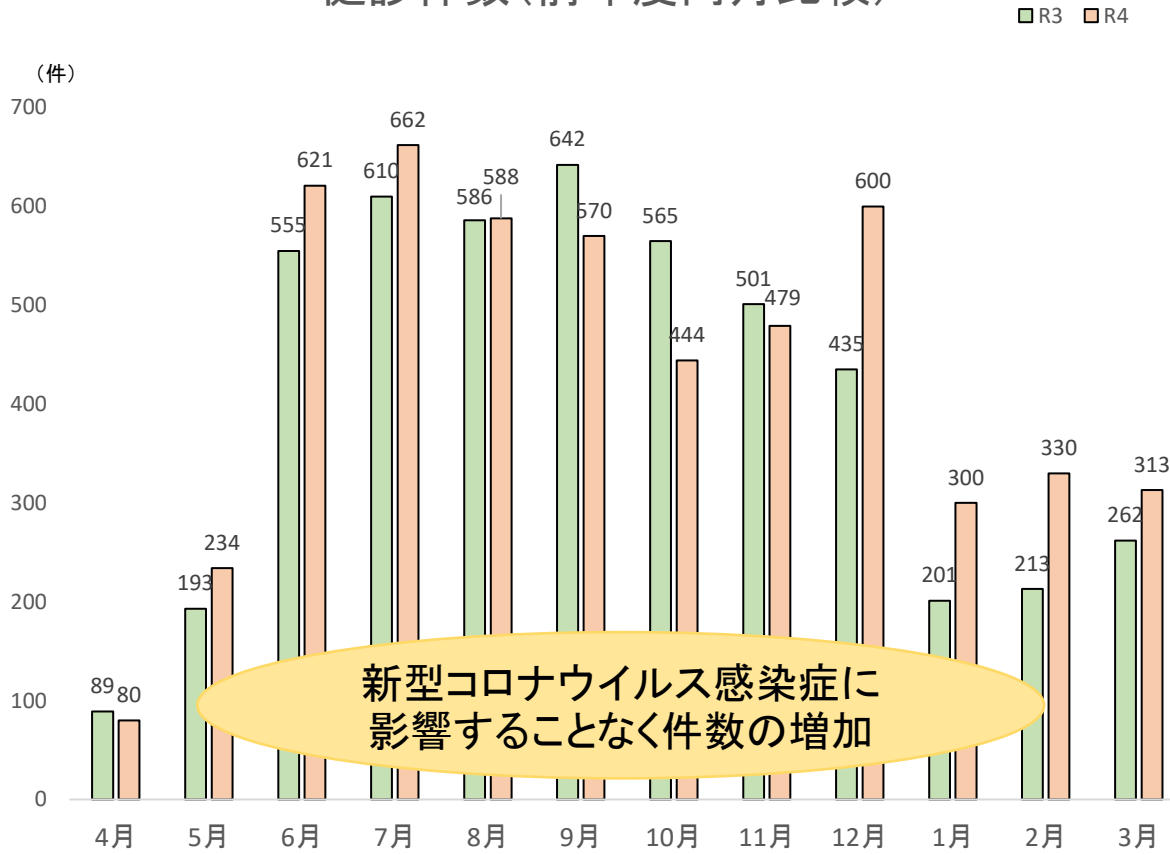
前年度比較 **40件の減** (△13.4%)

令和4年度の決算概況

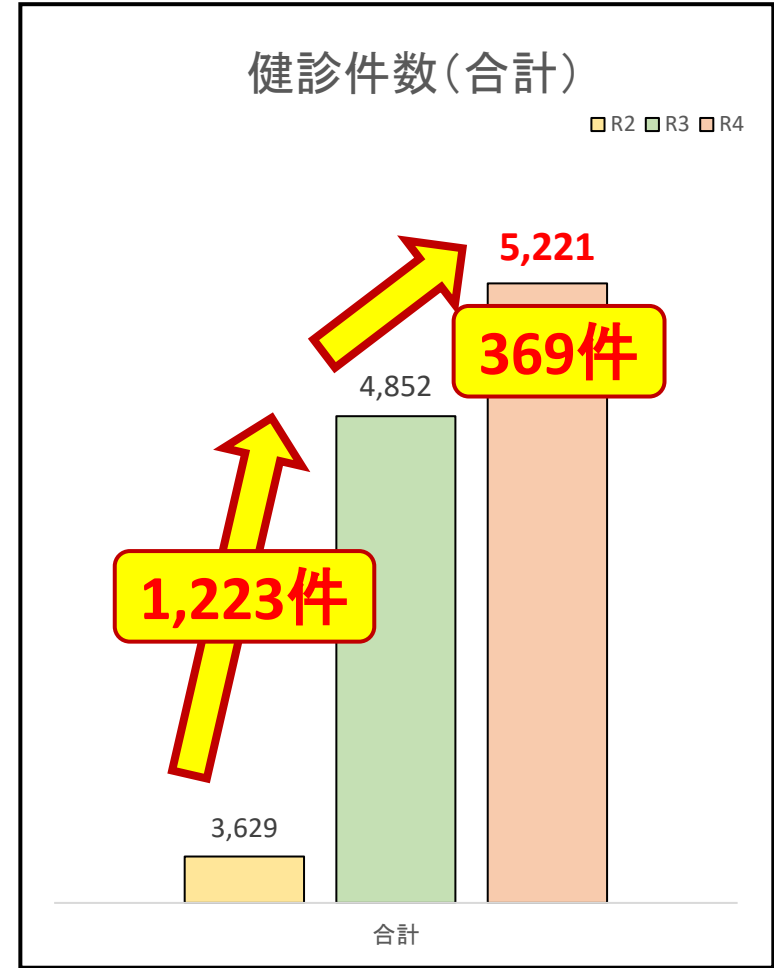
6. 医業収入の内訳

(6) 健康診断件数(延べ件数)

健診件数(前年度同月比較)



健診件数(合計)



前年度比較 **369件の増** (+7.6%)

令和4年度の決算概況

7. 資金不足額の解消

(単位:千円、%)

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
流動資産 ①	570,171	495,947	567,343	565,171
流動負債 ②	1,017,070	690,867	489,218	384,868
企業債 ③	146,219	132,005	104,793	28,670
資金不足額 ④=②-①-③	300,680	62,915	0	0
地財法による資金不足比率	13.9	2.6	0	0
健全化法による資金不足比率	4.3	0	0	0

- ・令和2年度 **健全化法による資金不足の解消**
- ・令和3年度 **資金不足額の解消**
- ・令和4年度 **資金不足額なし**

□ 令和4年度の決算概況

■ 令和5年度上半期の収支状況

□ 令和5年度への取り組み

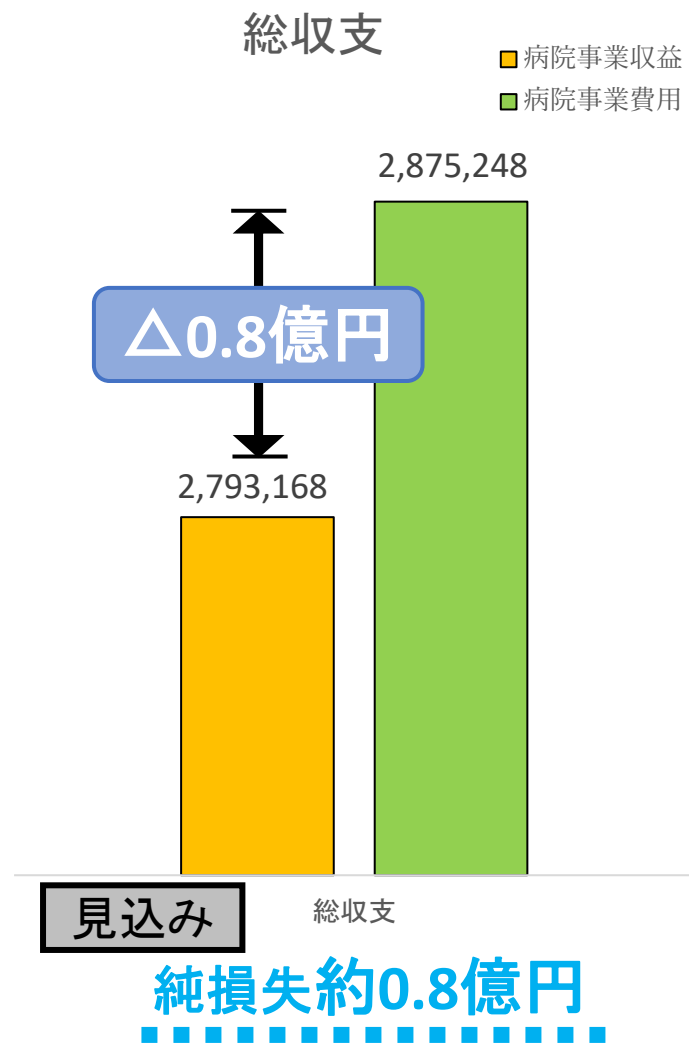
令和5年度上半期の収支状況

1. 総収支(見込み)

(単位:千円)

区 分	上半期合計	年間合計(税込み)
1 病院事業収益	1,450,671	2,793,168
※医業収入	1,107,148	2,198,817
(1) 医業収益	1,228,802	2,391,787
入院収益	685,020	1,344,439
外来収益	343,904	678,341
その他医業収益	199,878	369,007
(2) 医業外収益	199,797	354,807
他会計補助金・負担金	131,390	218,854
補助金	1,313	4,084
その他	67,094	131,869
(3) 訪問看護ステーション収益	13,209	27,715
(4) 居宅介護支援事業収益	8,863	18,858
(5) 特別利益	0	1
2 病院事業費用	1,256,528	2,875,248
(1) 医業費用	1,231,715	2,774,658
(2) 医業外費用	573	49,831
(3) 訪問看護ステーション費用	16,055	32,315
(4) 居宅介護支援事業所費用	8,185	18,443
(5) 特別損失	0	1
損 益	194,143	△ 82,080

R5 予算額	執行率
2,977,506	93.8%
2,410,808	91.2%
2,578,393	92.8%
1,524,934	88.2%
682,927	99.3%
370,532	99.6%
350,251	101.3%
218,854	100.0%
2,771	147.4%
128,626	102.5%
28,948	95.7%
19,913	94.7%
1	100.0%
2,970,418	96.8%
2,873,409	96.6%
49,788	100.1%
28,933	111.7%
18,287	100.9%
1	100.0%
7,088	



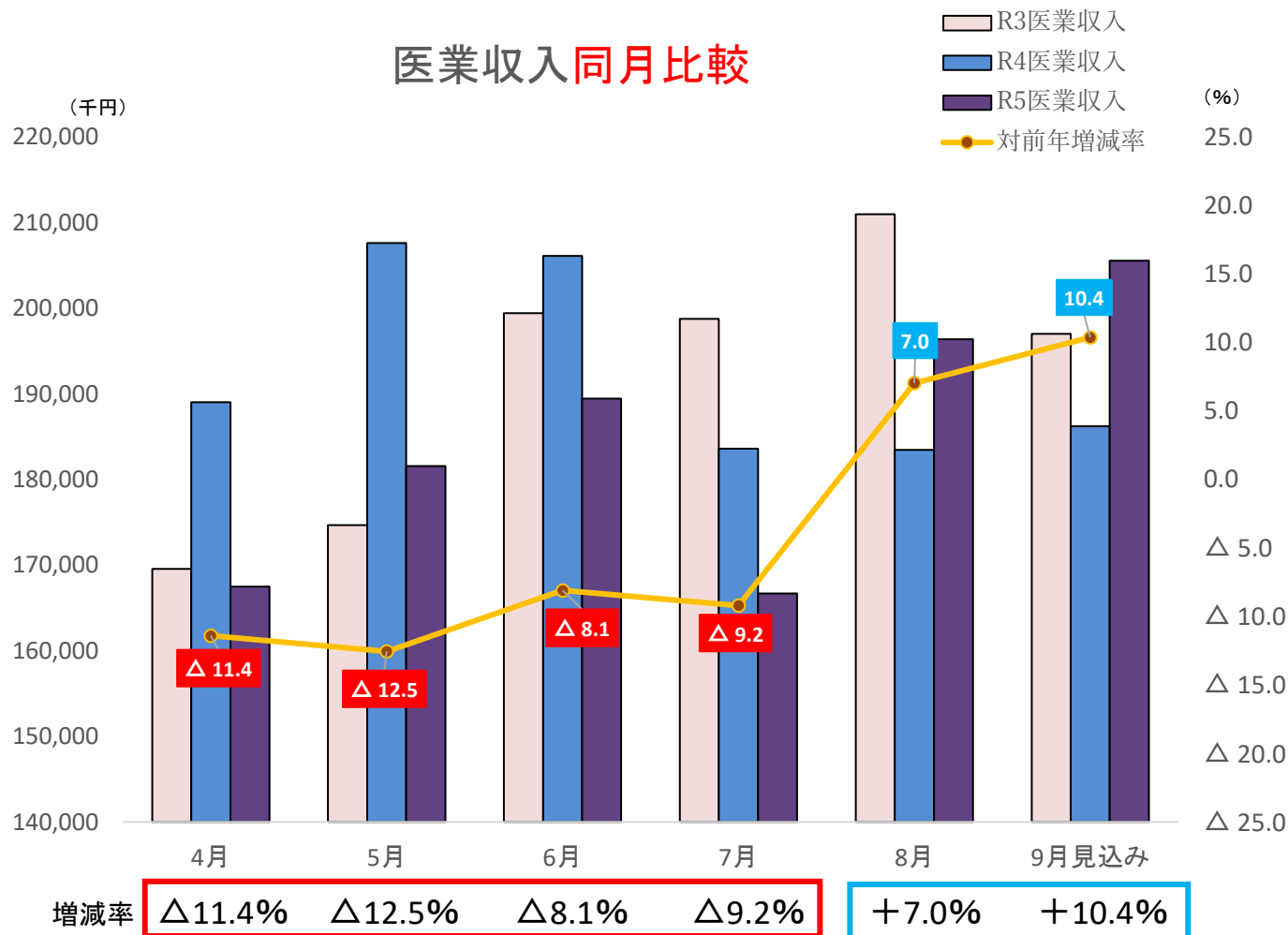
参考

令和3年度上半期 218,106千円 令和4年度上半期 211,560千円

令和5年度上半期の収支状況

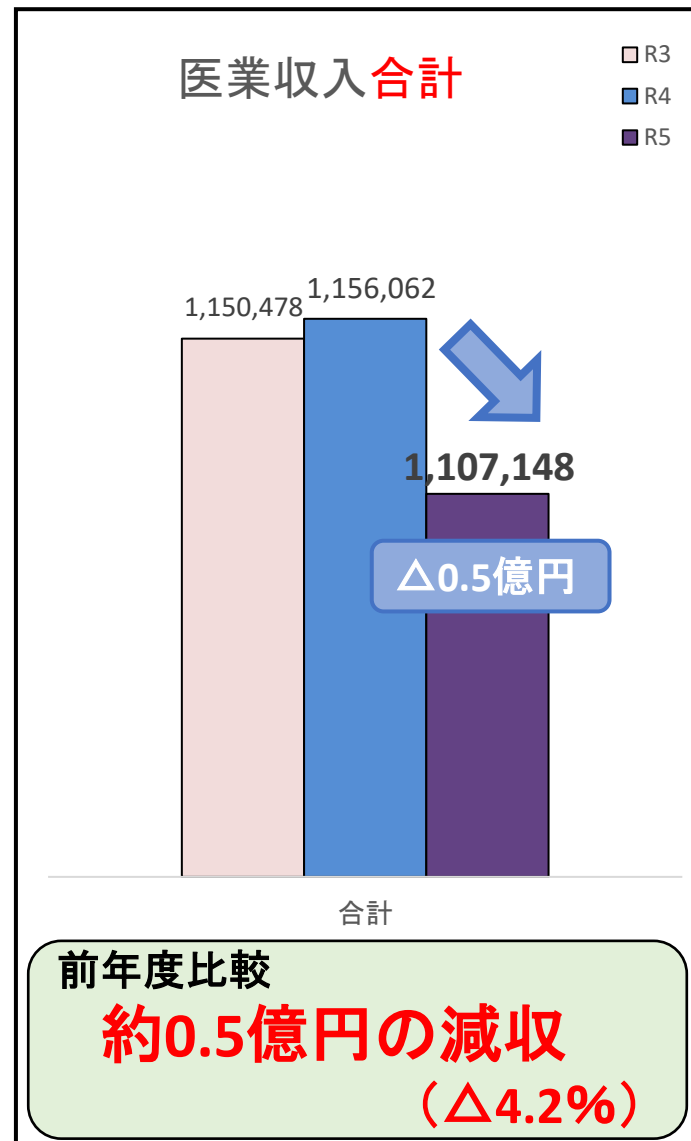
2. 医業収入(見込み)

医業収入同月比較



4月～7月は診療体制の変更による減収
8月以降は患者数も増加しており今後増収が見込まれる

医業収入合計



□令和4年度の決算概況

□令和5年度上半期の収支状況

■令和5年度への取り組み

令和5年度の取り組み

1. 施設基準の届出

(新規届出項目:5項目 区分変更項目:2項目)

2. 医療従事者の確保事業

(修学資金制度の活用、職員手当の拡充、職員の資格取得励行、職員採用状況)

3. 公立病院経営強化プラン

(公立病院経営強化プランの概要、公立野辺地病院経営強化プラン(案)・スケジュール)

令和5年度の取り組み

1. 施設基準の届出(2023年4月1日～)

①新規届出項目

・排尿自立支援加算	2023年4月1日 算定開始
・外来排尿自立指導料	2023年4月1日 算定開始
・医療安全対策加算1 注2 医療安全対策地域連携加算1	2023年6月1日 算定開始
・療養病棟療養環境加算1	2023年7月1日 算定開始
・栄養サポートチーム加算	2023年9月1日 算定開始

②区分変更項目

・認知症ケア加算3	2023年4月1日 算定開始
・認知症ケア加算2	2023年9月1日 算定開始

令和5年度の取り組み

2. 医療従事者の確保事業

(1) 修学資金制度の活用

令和4年度末 制度利用者

薬剤師 **1名** (令和7年3月卒業予定 1名)

看護師 **5名** (令和6年3月卒業予定 3名)

(令和7年3月卒業予定 1名)

(令和8年3月卒業予定 1名)

令和5年8月から **看護師 1名**

(令和7年3月卒業予定)

令和5年10月から **医師 1名**

(令和11年3月卒業予定)

令和5年度の取り組み

2. 医療従事者の確保事業

(2) 職員手当の拡充

○看護職員処遇改善手当の増額

対象職員 看護師、保健師、准看護師
(再任用職員、会計年度任用職員含む)

支給額 令和4年2月～ 月額 4,000円



令和4年10月～ 月額12,000円



令和5年8月～ 月額13,000円

※令和4年10月へ遡り差額も支給



令和5年度の取り組み

2. 医療従事者の確保事業

(3) 職員の資格取得励行

専門性の向上

- ・認定看護師等の養成に向けて、病院側がバックアップする体制
研修費用や宿泊費用を**全額補助**

令和5年度 **看護師特定行為 1名** 活用

医師事務作業補助者 2名 活用

今後の受講予定者

令和6年度 **認定看護師 1名**

看護師特定行為 1名



令和5年度の取り組み

2. 医療従事者の確保事業

(4) 職員採用状況(令和5年4月1日～)

	職 種	人 数
正職員	歯科衛生士	1名
	理学療法士	1名
	看護師	10名
	介護支援専門員	1名
会計年度 任用職員	医療事務手	10名
	看護師	1名
	看護補助員	2名

正職員
13名採用

会計年度職員
13名採用

令和5年度の取り組み

3. 公立野辺地病院経営強化プラン

(1) 公立病院経営強化プランの概要

第1 公立病院経営強化の必要性

- 公立病院は、これまで再編・ネットワーク化、経営形態の見直しなどに取り組んできたが、**医師・看護師等の不足**、人口減少・少子高齢化に伴う医療需要の変化等により、依然として、**持続可能な経営を確保しきれない病院も多いのが実態**。
- また、コロナ対応に公立病院が中核的な役割を果たし、**感染症拡大時の対応における公立病院の果たす役割**の重要性が改めて認識されるとともに、病院間の役割分担の明確化・最適化や医師・看護師等の確保などの取組を平時から進めておく必要性が浮き彫りとなった。
- 今後、**医師の時間外労働規制への対応**も迫られるなど、さらに厳しい状況が見込まれる。
- 持続可能な地域医療提供体制を確保するため、**限られた医師・看護師等の医療資源を地域全体で最大限効率的に活用するという視点**を最も重視し、新興感染症の感染拡大時の対応という視点を持って、**公立病院の経営を強化していくことが重要**。

第2 地方公共団体における公立病院経営強化プランの策定

- 策定期期 令和4年度又は令和5年度中に策定
- プランの期間 策定年度又はその次年度～令和9年度を標準
- プランの内容 **持続可能な地域医療提供体制を確保**するため、地域の実情を踏まえつつ、必要な**経営強化の取組**を記載

第3 都道府県の役割・責任の強化

- 都道府県が、市町村のプラン策定や公立病院の施設の新設・建替等にあたり、地域医療構想との整合性等について積極的に助言。
- 医療資源が比較的充実した**都道府県立病院等が中小規模の公立病院等との連携・支援を強化**していくことが重要。

第4 経営強化プランの策定・点検・評価・公表

- 病院事業担当部局だけでなく、企画・財政担当部局や医療政策担当部局など関係部局が連携して策定。関係者と丁寧に意見交換するとともに、策定段階から議会、住民に適切に説明。
- 概ね年1回以上点検・評価を行い、その結果を公表するとともに、必要に応じ、プランを改定。

第5 財政措置

- **機能分化・連携強化**に伴う施設整備等に係る病院事業債(特別分)や**医師派遣**に係る特別交付税措置を**拡充**。

公立病院経営強化プランの内容

(1) 役割・機能の最適化と連携の強化

- ・地域医療構想等を踏まえた当該病院の果たすべき役割・機能
- ・地域包括ケアシステムの構築に向けて果たすべき役割・機能
- ・**機能分化・連携強化**

各公立病院の役割・機能を明確化・最適化し、連携を強化。特に、地域において中核的医療を行う基幹病院に急性期機能を集約して医師・看護師等を確保し、基幹病院以外の病院等は回復期機能・初期救急等を担うなど、双方の間の役割分担を明確化するとともに、連携を強化することが重要。

(2) 医師・看護師等の確保と働き方改革

- ・**医師・看護師等の確保**(特に、不採算地区病院等への医師派遣を強化)
- ・医師の**働き方改革**への対応

(3) 経営形態の見直し

(4) 新興感染症の感染拡大時等に備えた平時からの取組

(5) 施設・設備の最適化

- ・施設・設備の適正管理と整備費の抑制
- ・デジタル化への対応

(6) 経営の効率化等

- ・経営指標に係る数値目標

令和5年度の取り組み

3. 公立野辺地病院経営強化プラン

(2) 公立野辺地病院経営強化プラン(案)・スケジュール

公立野辺地病院経営強化プラン(案)
(令和5年度～令和9年度)

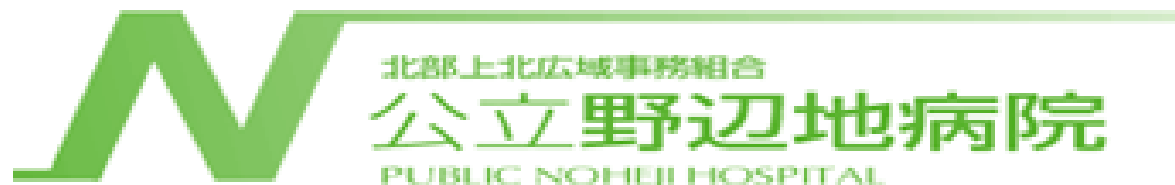


令和5年8月
公立野辺地病院

- ・「公立野辺地病院経営強化プラン策定評価委員会」を設置し、**令和5年8月22日に第1回委員会**を開催。
- ・「公立野辺地病院経営強化プラン(案)」を作成し、現在、**県市町村課で確認作業が行われている。**
- ・確認作業終了後、**町民向けパブリックコメント**を野辺地病院HPで募り、また、**議会へ報告**していく予定。

スケジュール

月	時期	内容
8月	上旬	
	下旬	経営強化プラン担当課長会議開催、経営強化プラン策定評価委員会開催
9月	上旬	経営強化プラン(案)を県へ提出(修正点があれば委員へ報告)
	下旬	
10月	上旬	
	下旬	経営強化プラン(案)のパブリックコメント実施
11月	上旬	地域医療構想調整会議での協議
	下旬	
12月	上旬	
	下旬	北部上北広域事務組合定例会で議会へ報告
令和6年 1月	上旬	
	下旬	経営強化プラン完成、完成版を県、町村、事務局へ提供
2月	上旬	経営強化プラン(完成版)をHPへ公表
	下旬	



北部上北広域事務組合

公立野辺地病院

PUBLIC NOHEJI HOSPITAL